

住宅の省エネルギー性能等の調査 調査票（1 / 5）

元請けとして供給

- 令和5年度に着工した新築住宅についてお伺いします。（黄色セルに記入）
- ご回答いただいた調査票は、統計処理を行い、個別の事業者が特定されないようにした上で利用します。

貴社名				社員数		名
ご回答者	貴部署名			お名前		
ご連絡先	郵便番号					
	ご住所					
	TEL			E-mail		

問1. これまで貴社が元請けとして供給した新築住宅について、省エネ基準に基づく外皮性能及び一次エネルギー消費量の評価を「性能基準（計算）」又は「仕様基準」で実施した経験はありますか。実施した経験がある場合は○をご記入ください。

＜省エネ計算や仕様確認の経験＞

	外皮性能 (外皮平均熱貫流率など)	一次エネルギー消費量
	性能基準 (計算)	仕様基準
	性能基準 (計算)	仕様基準

① 実施したことがある

※「①実施したことがある」と回答された場合は問2-1にお進みください

問2-1. 問1で1箇所でも「①実施したことがある」を回答された方にお尋ねします。

性能基準（計算）あるいは仕様基準での評価は、どなたが実施していますか。

各評価方法4列のうち問1で「①実施したことがある」と答えた列について、①～⑨のうち該当する欄に○をご記入ください（○は複数可）。

＜省エネ計算や仕様確認の主体＞

	外皮性能 (外皮平均熱貫流率など)	一次エネルギー消費量
	性能基準 (計算)	仕様基準
	性能基準 (計算)	仕様基準

① 自社又はグループ会社で実施				
② 計算コンサルタントに依頼				
③ 設計事務所又は施工業者に依頼				
④ 加盟しているフランチャイズ本部に依頼				
⑤ 断熱材のメーカー又は問屋に依頼				
⑥ 窓のメーカー又は問屋に依頼				
⑦ 設備のメーカー又は問屋に依頼				
⑧ 製材のプレカット業者又は問屋に依頼				
⑨ その他 ()				

問2-2. 2025年4月に予定されている省エネ基準への原則適合義務化後は、着工前に、登録省エネ判定機関による省エネ性能適合性判定（省エネ適判）を受ける必要がありますが、外皮性能及び一次エネルギー消費量を仕様基準に基づき設計を行った場合、省エネ適判が不要となります。2025年4月以降、省エネ適判が不要となる、仕様基準に基づく設計をどの程度行う見込みですか。

戸建住宅のうち： %

共同住宅のうち： %（棟数ベース）

【問3に続きます】

住宅の省エネルギー性能等の調査 調査票（2 / 5）

元請けとして供給

問3. これまで、貴社は省エネ基準（外皮性能及び一次エネルギー消費性能に関する基準）に適合する新築住宅を供給したことはありますか。下記の中で該当する欄に○をご記入ください（いずれか1つに○）。

＜省エネ基準を満たす住宅の供給実績＞

↓ どれか一つに○をご記入ください（複数選択不可）

① 省エネ基準に適合する住宅を供給したことがある		➡問4にお進みください
② 省エネ基準に適合する住宅を供給したことがない		➡以下に理由を記入し、問5にお進みください
③ わからない		➡問5にお進みください

②の供給したことがない理由（自由回答）

問4. 問3で「①省エネ基準に適合する住宅を供給したことがある」と回答された方にお尋ねします。
外皮性能又は一次エネルギー消費性能を高めることが難しいと感じた経験はありますか。難しいと感じたことがある場合は○をご記入ください。

＜外皮性能や一次エネルギー消費性能を高めることが難しいと感じた経験＞

	難しいと感じたことがある場合は○を記入
①外皮性能を高めることについて	
②一次エネルギー消費性能を高めることについて	

○を記入された項目について 具体例をご記入ください

「①外皮性能を高めること」について難しいと感じたこと（自由回答） 例）コストへの影響が大きく、断念した。

「②一次エネルギー消費性能を高めること」について難しいと感じたこと（自由回答） 例）コストへの影響が大きく、断念した。

問5. 貴社が供給した新築住宅で、令和5年度に着工した戸数を、戸建住宅と共同住宅に分けて（戸建住宅は太陽光発電を設置した戸数、共同住宅は棟数も併記）をご記入ください。

＜令和5年度の着工戸数＞

【戸建住宅】

戸

【共同住宅】

棟

うち、太陽光発電設置

戸

戸

※問5で、「戸建住宅・共同住宅ともに戸数が0戸」と回答された方は、
以上で終了になります

「0戸」以外の方は、【問6 に続きます】

住宅の省エネルギー性能等の調査 調査票（3 / 5）

元請けとして供給

【問6（調査票3 / 5～5 / 5）の記入方法】

- 問5で回答した、令和5年度に着工した新築住宅※についてご回答ください。

※ 住宅トップランナー制度（建売、注文、賃貸）で報告済みの住宅については、本調査の対象外です。

- 「着工数」「建設地域」「着工数内訳」「住宅属性」「断熱工法と断熱仕様等」「設備仕様」をご記入ください。
- 仕様数が複数ある場合は、本「住宅の省エネルギー性能等の調査 調査票（3 / 5～5 / 5）」をコピーしてご記入いただくか、Excel版を下記URLよりダウンロードしてご記入ください。

Excel版 <https://www.nikken-ri.com/shouenechousa.html>

- 断熱仕様と設備仕様の組合せが多数あり、ご回答が難しい場合は、代表的な仕様（着工戸数の多い組合せ仕様）で、まとめていただいても構いません。

問6. 令和5年度に着工した新築住宅についてご回答ください。

仕様番号は、「建設地域と着工戸数」「住宅属性」「断熱工法と断熱仕様等」「設備仕様」の組合せごとに番号を分けてご記入ください。

仕様番号：

設問項目	選択肢	回答欄			
建設地域と着工戸数					
① 省エネ基準の地域の区分と着工戸数	この仕様番号について省エネ基準の地域の区分をご記入ください。				
	1. 1地域 2. 2地域 3. 3地域 4. 4地域 5. 5地域 6. 6地域 7. 7地域 8. 8地域 ※別紙1「省エネ基準の地域の区分」参照	地域区分			
	この仕様番号で選択した省エネ基準の地域の区分の着工戸数（共同住宅は棟数も併記）をご記入ください。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>棟数</th><th>戸数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>棟</td><td>戸</td></tr> </tbody> </table>	棟数	戸数	棟
棟数	戸数				
棟	戸				

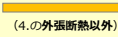
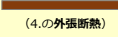
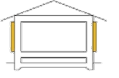
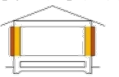
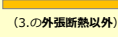
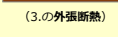
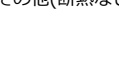
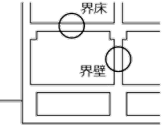
住宅属性			
②	建物用途	1. 専用住宅 2. 併用住宅 (住宅と店舗、事務所、作業場等の併用)	(いずれか1つ)
③	建て方・利用関係	1. 戸建注文 2. 戸建建売 3. 戸建その他(貸家、給与住宅など) 4. 共同分譲(住戸単位で販売する共同住宅) 5. 共同賃貸 6. 共同その他(持家、給与住宅など)	(いずれか1つ)
④	住戸タイプ (想定居住者)	1. 単身タイプ 2. ファミリータイプ 3. その他(単身・ファミリー混在など)	(いずれか1つ)
⑤	建物の階数	1. 1階建て 2. 2階建て 3. 3階建て 4. 4～5階建て 5. 6～20階建て 6. 21階以上	(いずれか1つ)
⑥	戸建住宅の規模 または 共同住宅の規模	1. 300㎡未満 2. 300㎡以上2,000㎡未満 3. 2,000㎡以上	(いずれか1つ)
⑦	構造(工法)	1. 木造(在来軸組) 2. 木造(在来軸組以外) 3. S造(鉄骨造) 4. RC造(鉄筋コンクリート造) 5. SRC造(鉄骨鉄筋コンクリート造) 6. CB造(コンクリートブロック造) 7. その他	(いずれか1つ)

【次頁に続きます】

住宅の省エネルギー性能等の調査 調査票（4／5）

元請けとして供給

仕様番号：

断熱工法と断熱仕様等		※Step 1：断熱工法を選択肢より選択し、 回答欄左側 にご記入ください。 ※Step 2：その断熱工法における断熱仕様（種類と厚さ）を、別紙2「断熱材の選択肢」より選択し、 回答欄右側（Step2の欄） にご記入ください。各断熱部位に断熱材を複数重ねて施工する場合は 主たる断熱材 を記入してください。 (建設地などで断熱仕様が異なる場合は、調査票をコピーまたはダウンロードして別仕様として記入してください。)		
⑧	屋根又は天井 (上部)	1. 【木・S造】天井_充填断熱  2. 【木・S造】屋根_充填断熱  3. 【木・S造】屋根_外張断熱  4. 【木・S造】屋根_充填+外張併用断熱  5. 【RC造】屋根_内断熱  6. 【RC造】屋根_外断熱  7. その他(断熱なしも含む)	Step 1 断熱工法 (いずれか1つ) Step 2 断熱仕様 (複数重ねて施工する場合は 主たる断熱材を記入)  (4.の外張断熱以外)  (4.の外張断熱)	
⑨	外壁	1. 【木・S造】充填断熱  2. 【木・S造】外張断熱  3. 【木・S造】充填+外張併用断熱  4. 【RC造】内断熱  5. 【RC造】外断熱  6. その他(断熱なしも含む)	Step 1 断熱工法 (いずれか1つ) Step 2 断熱仕様 (複数重ねて施工する場合は 主たる断熱材を記入)  (3.の外張断熱以外)  (3.の外張断熱)	
⑩	床又は基礎 (下部)	1. 【木・S造】床_充填断熱  2. 【木・S造】基礎_内側断熱  3. 【木・S造】基礎_外側断熱  4. 【RC造】床_内断熱  5. 【RC造】床_外断熱  6. 【RC造】基礎_内側断熱  7. 【RC造】基礎_外側断熱  8. その他(断熱なしも含む)	Step 1 断熱工法 (いずれか1つ) Step 2 断熱仕様 (複数重ねて施工する場合は 主たる断熱材を記入)	
⑪	界壁	※共同住宅の場合のみ回答してください。 ※界壁、界床の仕様について、		
⑫	界床	断熱仕様を別紙2「断熱材の選択肢」より選択し、 ご記入ください。(断熱工法の記入は不要です)		
⑬	RC造の構造熱橋部の 断熱補強仕様 ※RC造の場合のみ回答	※別紙3「RC造の断熱補強仕様」参照 1. 断熱補強仕様1 2. 断熱補強仕様2 3. 断熱補強なし	(いずれか1つ)	
⑭	窓の仕様 (LDに設置しているもの)	サッシ 1. 金属(アルミ)製 2. 樹脂(プラスチック)製と金属(アルミ)製との複合 3. 木製と金属(アルミ)製との複合 ガラス ※別紙4「ガラスの選択肢」より1つ記入してください。	4. 樹脂(プラスチック)製 5. 木製	(いずれか1つ)
	ドア	※別紙5「ドアの選択肢」より1つだけ記入してください。	(いずれか1つ)	

【次頁に続きます】

住宅の省エネルギー性能等の調査 調査票（5 / 5）

元請けとして供給

仕様番号：

断熱工法と断熱仕様等 続き（8地域のみ）		※⑭ _A と⑭ _B は地域区分が8地域の場合のみご回答ください		
⑭ _A	窓の付属部材等 (1ヶ所以上に設置しているもの)	※別紙7「窓の付属部材等」参照 1. 外付けブラインド 2. 外付けの付属部材等(外付けブラインド以外)	3. 内付けの付属部材 4. 設置なし	(いずれか1つ) (2.を選択した場合は具体的な仕様をご記入ください)
⑭ _B	日射遮蔽対策 (1ヶ所以上に設置しているもの)	1. 花ブロック 2. 屋根通気ブロック 3. 軒・庇・雨端	4. 白色系塗料又は遮熱塗料 5. その他の日射遮蔽対策 6. 日射遮蔽対策なし	(いずれか1つ) (5.を選択した場合は具体的な仕様をご記入ください)

設備仕様			回答欄		
※注記なき場合は、選択肢より1つだけ選択し、回答欄に記入してください。 ※それぞれの設備について、①設置しない場合、又は、②新築着工時に設置しておらず、入居者の入居後に設置する場合には、「1. 設置なし」を選択してください。			主たる居室 (LDK)	その他の居室 (寝室・子供室・和室・書斎等)	非居室 (浴室・洗面・トイレ・玄関等)
⑯	暖房設備の種類	※室別に、最もよく使うものを選択肢より1つだけ選択してください。 1. 設置なし 2. 2°外式セントラル空調機(ヒートポンプ式熱源) 3. ルームエアコン 4. FF暖房機 5. 温水暖房(放熱器：パネルヒーター) →⑰へ 6. 温水暖房(放熱器：ファンヒーター) →⑰へ 7. 温水暖房(放熱器：温水床暖房) →⑰へ 8. 電気ヒーター式床暖房 9. 電気蓄熱式暖房器 10. ルームエアコン付温水床暖房機 11. その他の暖房設備機器 12. 設問対象の室が存在しない	主たる居室 (いずれか1つ)	その他の居室 (いずれか1つ)	非居室 (いずれか1つ)
⑰	温水暖房器の種類 ※⑯で5～7の温水暖房を選択した場合のみ回答	※室別に、選択肢より1つだけ選択してください。 1. 設置なし 2. ガス従来型温水暖房機 3. ガス潜熱回収型温水暖房機(エコジョーズ等) 4. 石油従来型温水暖房機 5. 石油潜熱回収型温水暖房機(エコフィール等) 6. 電気ヒーター温水暖房機 7. 電気ヒートポンプ温水暖房機(ポンプ系冷媒) 8. 電気ヒートポンプ・ガス(エコワ等) 9. コージェネ(エコイル、エコアム等) 10. その他の温水暖房機 11. 設問対象の室が存在しない	主たる居室 (いずれか1つ)	その他の居室 (いずれか1つ)	非居室 (いずれか1つ)
⑱	冷房設備の種類	※室別に、選択肢より1つだけ選択してください。別紙6「ルームエアコン区分」参照 1. 設置なし 2. 2°外式セントラル空調機(ヒートポンプ式熱源) 3. ルームエアコン区分(い) 4. ルームエアコン区分(ろ) 5. ルームエアコン区分(は) 6. ルームエアコン・区分不明 7. その他の冷房設備機器 8. 設問対象の室が存在しない	主たる居室 (いずれか1つ)	その他の居室 (いずれか1つ)	非居室 (いずれか1つ)
⑲	換気設備の種類	1. 2°外式DCEーター無、熱交換無 2. 2°外式DCEーター有、熱交換無 3. 2°外式DCEーター無、熱交換有 4. 2°外式DCEーター有、熱交換有 5. 壁付け式、熱交換無 6. 壁付け式、熱交換有 7. その他の換気設備	(いずれか1つ)		
⑳	給湯設備の種類	1. ガス従来型給湯機 2. ガス潜熱回収型給湯機(エコジョーズ等) 3. 石油従来型給湯機 4. 石油潜熱回収型給湯機(エコフィール等) 5. 電気ヒーター温水器 6. 電気ヒートポンプ給湯機(エコヒート等) 7. 電気ヒートポンプ・ガス(エコワ等) 8. コージェネ(エコイル、エコアム等) 9. その他の給湯設備	(いずれか1つ)		
㉑ _A	浴槽の有無	※地域区分が8地域の場合のみご回答ください 1. なし 2. あり	(いずれか1つ)		
㉑	太陽熱温水器の採用	1. なし 2. あり	(いずれか1つ)		
㉒	照明設備の種類	※室別に、選択肢より1つだけ選択してください。 1. 設置なし 2. 全てLEDを使用している 3. 全て白熱灯以外を使用している 4. 1つ以上の白熱灯を使用している 5. 設問対象の室が存在しない	主たる居室 (いずれか1つ)	その他の居室 (いずれか1つ)	非居室 (いずれか1つ)
㉓	太陽光発電の採用	1. なし 2. あり	(いずれか1つ)		

以上で終了です。調査へのご協力、ありがとうございました。